

のぞみ No. 47

独立行政法人 大分医療センター 診療連携情報誌
国立病院機構

2017年 11月 第47号



健康フェア 29 (大分市あけのアクロスタウンにて)

基本理念

OITA MEDICAL CENTER

最新の医療技術・知識の修得に励み、病める人の立場に立ち、
人の尊厳・権利を尊重し「愛の心・手」で
最良の医療サービスを提供します。

contents

- P.2-3 代謝・内分泌内科紹介
- P.4-5 連携医療機関のご紹介
リレーフォーライフの案内
- P.6 訪問看護ステーションご紹介
- P.7 新任医師紹介
【特集】地域包括ケア病棟開設のご案内
- P.8 出前講座のご案内
思い出の旅日記、NHOPRESS

代謝・内分泌内科紹介



代謝・内分泌内科 部長
吉道 剛

「糖尿病」と「認知症」

糖尿病患者では高齢者の割合が多い

2012年の国民栄養調査では、糖尿病が強く疑われるもの（糖尿病患者）は約950万人、糖尿病の可能性が否定できない者（糖尿病予備軍）は約1100万人と推計されました。

また、2014年の同調査報告によると、20歳以上の糖尿病が強く疑われる者（糖尿病患者）のうち、65歳以上の高齢者の割合は、71.5%に上がっていました。

かくれ認知症に注意

糖尿病患者では糖尿病がない人と比べて、アルツハイマー病が約1.5倍前後、血管性認知症が約2.5倍前後多いといわれています。

糖尿病外来に通院中で、認知症を指摘されていなかった高齢糖尿病患者240例のうち、認知症専門医が画像検査を含め診察を行うことができた183例を対象に原因疾患を特定した結果、初期アルツハイマー型認知症が12.6%含まれていました。

糖尿病により認知症の有病率はさらに増加

人口の高齢化に伴い、認知症罹患患者数は増加の一途をたどっています。厚生労働省は、全国で認知症を患う人の数が2025年には700万人を突破し、2060年には、65歳以上の高齢者の有病率が24.5%に上がると推計しています。

さらに、糖尿病患者の増加に伴い認知症有病率が2012年以降も上昇すると仮定した場合、2060年には、65歳以上の高齢者の認知症有病率は33.3%まで増加すると推計されています。

高血糖は認知症の危険因子となる可能性が高い

複数の研究により、高齢者の糖尿病が認知機能の低下、あるいは認知症の発症のリスクとなることが証明されています。長期の高血糖は認知機能低下、認知症発症をきたしやすいといわれています。

重症低血糖は認知症の危険因子である

糖尿病患者では、低血糖の発現頻度が多

いほど、認知症発症リスクは高まります。重症低血糖があると認知症は1.68倍、認知症があると重症低血糖は1.61倍起こりやすくなり、認知症と低血糖は悪循環を形成するという報告もあります。

高齢者糖尿病の治療

2016年、日本糖尿病学会と日本老年医学会は高齢者の血糖コントロール目標を発表しました。これによれば、現在の生活機能や認知機能を考慮した上で、個別に血糖値の管理目標を設定し、その中でも特に低血糖を起こしやすい治療薬で治療中の場合は、あまりヘモグロビンA1cの目標値を下げすぎないようにすることが提唱されました。

基本的な考え方は以下のとおりです。

- ① 血糖コントロール目標は患者の特徴や健康状態、年齢、認知機能、身体機能、併発疾患、重症低血糖のリスク、余命などを考慮して個別に設定すること。

- ② 重症低血糖が危惧される場合は、目標下限値を設定し、より安全な治療を行うこと。
- ③ 高齢者ではこれらの目標値や目標下限値を参考にしながらも、患者中心の個別性を重視した治療を行う観点から、図に示す目標値を下回る設定や上回る設定を柔軟に行うことを可能にしたこと。

高齢者糖尿病での多剤併用は低血糖や転倒の危険因子となるといわれています。週に1回の製剤や合剤を上手に活用するのも選択肢の一つとして挙げられます。

高齢化社会が進む社会の中で認知症対策は重要な課題です。これからの高齢化社会の未来が明るくなるように期待したいと思います。

参考文献

- 1) 高齢者糖尿病診療ガイドライン 2017
日本老年医学会・日本糖尿病学会 編・著
- 2) 糖尿病と認知症 月刊 さかえ 2017 vol157 No.9
日本糖尿病協会編集

患者の特徴・健康状態 ^{注1)}	カテゴリーI		カテゴリーII	カテゴリーIII	
		① 認知機能正常 かつ ② ADL自立	① 軽度認知障害～軽度認知症 または ② 手段的ADL低下、基本的ADL自立	① 中等度以上の認知症 または ② 基本的ADL低下 または ③ 多くの併存疾患や機能障害	
重症低血糖が危惧される薬剤(インスリン製剤, SU薬, グリニド薬など)の使用	なし ^{注2)}	7.0%未満		7.0%未満	8.0%未満
	あり ^{注3)}	65歳以上 75歳未満 7.5%未満 (下限6.5%)	75歳以上 8.0%未満 (下限7.0%)	8.0%未満 (下限7.0%)	8.5%未満 (下限7.5%)

図 高齢者糖尿病の血糖コントロール目標 (HbA1c 値)

連携医療機関のご紹介



織部泌尿器科

院長	おりべ ともや 先生
所在地	〒870-0128 大分県大分市大字森 550 番地の 1
TEL・FAX	TEL 097-523-3330 FAX 097-523-5368
診療科目	泌尿器科(人工透析)
病床数	19 床
診療時間	月～土 9:00～12:30 月～水、金 13:30～17:30 (木・土曜は午後休診)
休診日	日・祝日 (木・土の午後)



織部泌尿器科の織部智哉です。このたび、22年間地域の皆様に支えられて医療を行ってまいりました谷川泌尿器科医院にかわり、2017年7月1日より織部泌尿器科として医業を継承することとなりました。

近年男性の癌罹患率の1位が前立腺となりました。排尿障害や血液透析導入患者さんも今後増加していくと予想されます。さらに、高齢化社会となり他科にわたり患者さんは増える一方であるため、かかりつけの先生方や地域の中核である大分医療センターと連携して効率よく最良の医療を患者さんに提供していきたいと考えます。

当院ではこれまでの泌尿器科一般と人工透析に加え男性不妊診療を開始することとなりました。不妊に悩む夫婦は8組に1組の割合で存在します。不妊の原因は女性側と思われがちですが、実際は約

50%の割合で男性にも問題があります。しかし、不妊の治療は女性中心となっており男性側には何の説明もなく治療も行われていないケースがあります。男性不妊の原因としては、無精子症や乏精子症といった造精機能障害や精路通過障害、精子以外の問題としてEDや射精障害といった性機能障害もあります。不妊治療を行っているにもかかわらず妊娠しない場合男性側に問題がないか、問題があればどのような治療を行えばいいかを知ることで妊娠の可能性が上がります。また、染色体異常や遺伝子異常などにより精子がいない、もしくは精子異常がある場合は女性側の治療をいくら頑張っても妊娠せず高額な料金だけを支払うこととなります。

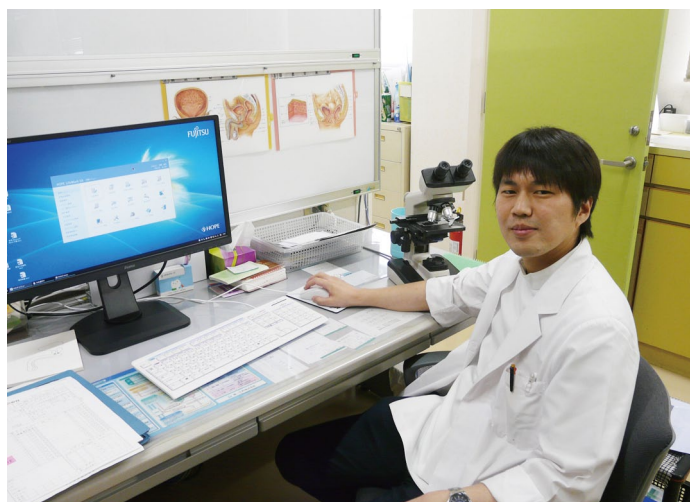
女性は年齢を重ねていくと妊娠する力が低下していくことを皆さんご存知でしょう。実は、同様に男性も35歳を超すと精液および精子の質・量が低下

すると言われています。なかなか妊娠しないと感じたら、夫婦ともに早く病院を受診することで夫婦それぞれの状態を知ることができ効率よい不妊治療ができると思います。

ただ、大分県内で男性不妊を診療できる施設がありませんのも実情です。当院で男性不妊診療を開始

することで、少しでも不妊で困っているカップルの助けになればいいと考えています。不妊で困っている夫婦で治療を開始していない場合はお気軽に相談して下さい。

患者さん第一を信念に邁進してまいりますので、今後とも織部泌尿器科をよろしくお願い致します。



大分医療センター 勤務時

24時間がんと向き合うサバイバー（がん患者）さんとその家族のためのイベント

リレー・フォー・ライフ・ジャパン(RFL) 2017 大分

サバイバーさん
参加無料

開催日：11月3日(金)～11月4日(土)

開催時間：3日(金)10:30 開会式 ～4日(土)11:00 ゴール

開催場所：大分スポーツ公園大芝生広場

リレーウォーク



リレーのように交代で夜通し歩き続け、がんと24時間闘う方々を称えます。

歩かなくても構いません。ここに足を運んでいただくだけで、一人じゃないと感じてもらえると思います。

☆大分医療センターのスタッフと一緒に参加しませんか？
どなたでも好きな時間に短時間の参加から可能です。

【問い合わせ先】参加希望される方は、下記担当者までご連絡ください。
大分医療センター医療サービス向上推進委員会担当者：岡江・廣田
☎097-593-1111

百華苑訪問看護ステーション

利用者みなさんが、家族と一緒に住みなれた地域で安心して療養生活が送れることを願い開設されました。

まずはお電話ください。(097) 592-3160 (代)

Q、どんな人が利用できるの？

全ての方が、ご利用になれます
その方の病状や、生活に応じた
お手伝いをさせていただきます。

Q、費用はどれくらいかかるの？

介護保険、医療保険それぞれの
規定に応じて、
利用料が決まっています。

Q、かかりつけの病院があるけど…

私たちはあなたのかかりつけ医
と連携し看護を提供します。
指示と報告を一定期間ごとに、
書面で行っています。

Q、申込みはどこにすればいいの？

ケアマネジャーや主治医、
相談員などにご相談ください。
直接お電話いただいても結構で
書面で行っています。

日常生活の看護

健康チェック（血圧や脈など）
食事に関する助言
排泄の介助や援助
入浴の介助や保清
ねたきり、床ずれの予防

リハビリテーション

リハビリメニューの実施
日常生活に即した訓練
関節などの運動
福祉用具の相談



介護者の相談

介護、医療に関する相談
介護方法の助言
介護用品の相談
介護者の健康相談

必要な医療処置

カテーテルの管理
床ずれ、傷の処置
医師の指示による処置や機器
の管理、点滴の実施

自宅での看取りの援助

ご本人とご家族の意志を大切にし
可能な限りその方らしい生活が
できるためのお手伝いをさせていただきます

利用料について

介護保険の場合

1回	30分未満	463円
	30～60分未満	813円
	60～90分未満	1,178円

※ご利用される方の状態により、個別の加算が
ございます。詳しくは重要事項説明書でご案内
いたします。

医療保険の場合

ご利用される方の年齢や健康保険の
種類、自己負担の割合に応じて異なり
ますので個別にご説明いたします
※交通費として1回につき100円

私たち百華苑訪問看護ステーションは特別養護老人
ホームに併設されており、医療と福祉の両面からサー
ビスを行います。私たちは、軽度の方から寝たきりの方
まで、あらゆる病気を抱えている方に訪問していま
す。
利用される方の意志を尊重しながら、常に心のこ

百華苑訪問看護ステーションでは…

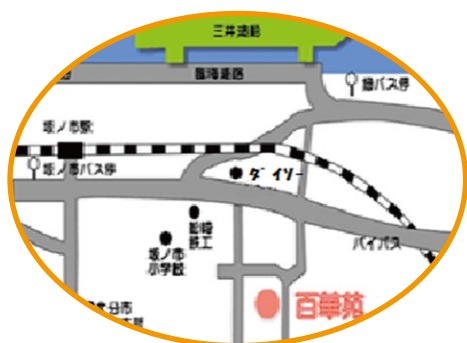
- ・24時間緊急連絡体制で、いつでも電話がつながります。
- ・利用される方の個人情報厳守いたします。ただし要望があれば、必要な情報は提供いたします。

営業日：月～金 8:30～17:40
土 8:30～12:30 ※祝日、年末年始、夏期休業あり

サービス提供地域：大分市

連絡先：〒870-0306
大分市大字東上野1800番地
(097) 592-3160

訪問看護ステーションご紹介



電車・鉄道でお越しの方

JR日豊本線「坂ノ市駅」下車 徒歩 23分

JR日豊本線「幸崎駅」下車 徒歩 30分

私たちの事業所は訪問看護サービスの提供をしています。病院や診療
所で出会う看護師と同じです。少し違うのは私たちが、あらゆる病気や
病状の方々がいつも暮らしている場所に赴いて、生活する場所に
看護を行っているという点でしょうか。
看護サービスって何だと思いませんか？
どんな方でも、自分の住み慣れた場所で安心して過ごしたいという思い
があると思います。その方が、その人らしくあるために、私たち訪問
看護師が持っている医療的な知識や技術を提供することで、その方の生活
がより良いものになることだと私は思っています。
私たちのステーションは大分市の東部地区に位置し、大分・坂ノ市を
中心に活動しています。看護師8名、作業療法士1名、事務職員1名の
体制で90名以上のご利用者さんのお宅に訪問しています。大分医療セ
ンターをはじめ、地域の医療機関の医師や看護師、相談員・ケアマネー
ジャーさん達と協働し、ご利用者さんの体調の管理や内服など健康問題
に直結すること、リハビリなど生活の維持・向上も目指したケアの提供
を心がけています。
病状の状態によって、残された時間をゆくり過ごしたい、最期まで
自宅にいたいという希望を叶えるお手伝いも積極的に行っています。
訪問看護を利用してみたい方はもちろん、何か気になる事、聞いてみ
たいことがあれば、いつでも連絡をお待ちしています。

当事業所は社会福祉法人穂燈舎にあり、他の在宅サービスとして在宅サービスセンター、ヘルパーステーション、デイサービスなどがあります。興味のある方はホームページもご覧ください。
<http://www.hyakkaen.or.jp>

新任医師紹介

梶島 章

臨床研究部長
外科部長(消化管)



はじめまして。7月より外科に赴任いたしました梶島と申します。消化器腫瘍外科・一般外科を専門といたしております。また、消化器腫瘍に対する化学療法も担当しております。小さなことよりコツコツと、皆様のお役に立てますよう精進いたします。よろしくお願いいたします。

曾根崎 至超

整形外科医師



2017年7月から大分医療センターに赴任しております曾根崎と申します。まだ医師としては若手であり、日々ステップアップを図りながら診療を行っております。当院に貢献できるよう精一杯がんばります。

地域包括ケア病棟のご案内

～平成29年12月開設予定～

従来、症状が安定すると、すぐに退院していただいております。しかし、まだ退院後の生活に自信が持てなかったり、ご家族がその後の療養を心配される患者さんもおられます。

そこで、自宅や施設に戻る予定の患者さんに、もう少し入院治療を続けていただき、症状の改善や軽快を支援するための病棟「**地域包括ケア病棟(5階)**」を開設することとなりました。

在宅復帰をスムーズに行うために「在宅復帰支援計画」に基づいて、医師や看護師、病棟専従の理学療法士、薬剤師、栄養士、医療ソーシャルワーカーが、患者さん・ご家族と協力し、退院に向けた支援や退院後のケアについてサポートいたします。

【利用手順と対象】

地域包括ケア病棟(5階)を利用の際は、一般病棟に入院の後、関係する部門で検討し、**主治医の判断**をもって、患者さん・ご家族へ提案をさせていただきます。また、地域包括ケア病棟利用中に病状が変化し、主治医が集中的な治療が必要と判断した場合には、急性期病棟(1～4階)に移動していただくこともあります。

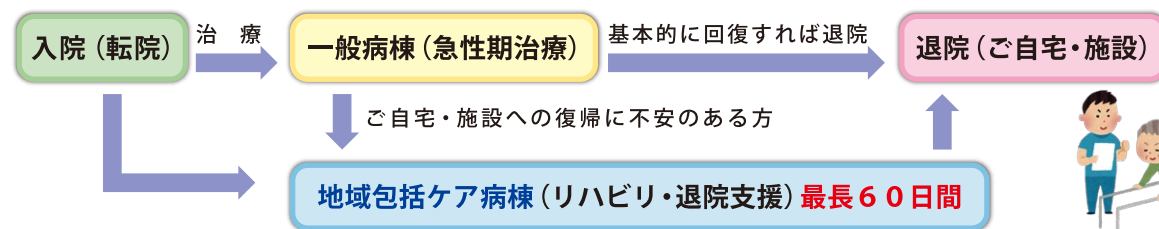
在宅あるいは介護施設に復帰予定の方で、主に次のような患者さんが対象になります。

- ①急性期から継続したりハビリが必要な方
- ②入院治療により病状は改善したが、当院にてもう少し経過観察が必要な方
- ③日常生活に不安を感じ、様子をみながらご自宅へ帰る準備を進めたい方



【入院期間】

入院期間は保険診療上、**最長で60日**です。症状が安定しましたら、ご自宅・施設への退院となります。



<問い合わせ先>

独立行政法人国立病院機構 大分医療センター (代表)TEL 097-593-1111 (地域医療連携室直通)TEL 097-593-1112 FAX 097-593-3106

出前講座のご案内

大分医療センターでは、地域のさまざまな場所に出向いて、健康に関する講座を無料で承っています。当院の医師、看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士などの医療専門職がテーマにあった講演会、学習会、ミニレクチャーなどを行います。

【開催概要】

講座時間：原則として1時間30分以内（例えば、講演70分、質疑20分）

費用：無料

申込方法：原則としてご希望日の2か月前までにお申し込みをお願いいたします。ホームページより申込み用紙のダウンロードが出来ます。尚、医師が行うメニュー（No.1～8）につきましては、外来診療都合上午後の時間で調整をさせていただきたいと思っておりますので、何卒ご了承下さい。

【出前メニューの例】

No.	メニュー内容	担当	No.	メニュー内容	担当	No.	メニュー内容	担当
1	1) 高血圧症について 2) 脂質異常症について 3) 狭心症・心筋梗塞について 4) カテーテル治療について 5) 心房細動について	循環器内科医師	6	1) 肝炎について 2) 胃がんについて 3) ヒロリ菌の話 4) 痔臓病について 5) 最新の内視鏡検査、治療について	消化器内科医師	11	1) 血管年齢と疾患の予防について	検査技師
2	1) 泌尿器のがん（前立腺・腎臓・尿路上皮・精巣など） 2) 尿路結石について 3) 頻尿・尿漏れについて 4) 慢性腎臓病について	泌尿器科医師	7	1) 骨折について 2) 骨粗鬆症について	整形外科医師	12	1) ロコモティブシンドローム、サルコペニアの予防について 2) 転倒予防について 3) 腰痛予防について	理学療法士
3	1) 糖尿病について	代謝・内分泌内科医師	8	1) AEDの使い方について	麻酔科医師 DMAT	13	1) 嚥下障がいと口腔ケアについて 2) 感染予防対策について（手洗い インフルエンザ 食中毒 結核など）	ICN看護師
4	1) 更年期障がいについて 2) 婦人科検診について 3) 子宮がん、乳がんについて	婦人科医師	9	1) お薬について（正しい飲み方、管理など）	薬剤師	14	1) 痛みとコントロールについて	がん相談支援看護師
5	1) 喫煙による肺の病気について	呼吸器内科医師	10	1) 食生活と生活習慣病について（カロリー、塩分のコントロールなど）	栄養士	15	1) 褥瘡予防とポジショニングについて 2) ストーマ管理について	褥瘡専従看護師

<問い合わせ先>

国立病院機構大分医療センター 地域医療連携室

TEL(直接) 097-593-1112 FAX(直接) 097-528-9651

E-mail renkei@oita2.hosp.go.jp

思い出の旅日記 パート1

～写真で感動を伝える魅力～

「貴婦人」で親しまれているSL山口号「C571」は、西の京「山口」と山陰の小京都「津和野」の間を豪快な汽笛と勢よく吐き出される煙とともに走り抜けます。

子供の頃乗り物が大好きだったことが、過去の懐かしい思い出としてよみがえってきます。特に小学校の時から電車が好きだったためか、その当時はまだSL機関車が走っていたような記憶があります。今はシャッターチャンス逃がさないように被写体を一瞬一瞬追いかけるのが楽しみです。

(経営企画室 S・T)



NHO PRESS ～国立病院機構通信～について



大分医療センターは、国立病院機構（NHO：National Hospital Organization）という143の病院からなる国内最大級の病院ネットワークの病院です。

国立病院機構（NHO）という病院ネットワークが、どのようなグループでどのような活動をしているのかを紹介する『NHO PRESS ～国立病院機構通信～』を発行しています。

外来ホールに設置していますので、ぜひご覧になってください。

なお、ホームページに最新号と過去のを掲載していますので、そちらもぜひご覧になってください。「NHO PRESS」で検索してください。

NHO PRESS

検索



QRコード

地域医療支援病院
日本医療機能評価機構 認定病院
独立行政法人
国立病院機構

大分医療センター

のぞみ 第47号

2017年11月1日発行

〒870-0263 大分市横田2丁目11番45号
TEL097-593-1111(代) 097-593-1112(直通)
地域医療連携室直通 FAX097-528-9651

独立行政法人 国立病院機構
発行 大分医療センター 地域医療連携室
印刷 陽文社印刷株式会社

